

# 天神川水系河川整備計画【大臣管理区間】(変更)(原案) に関する意見集約結果について

---

令和6年1月19日  
国土交通省中国地方整備局

# 変更原案に対する意見聴取方法

意見聴取方法	概要	配布部数等	意見募集期間等
①新聞折込みによる意見聴取	大臣管理区間の沿川である倉吉市、東伯郡に対し、新聞折込を通じて、縦覧、意見聴取に関する案内を配布	・ 29,850部 <配布媒体> 日本海新聞 23,980枚 読売新聞 2,785枚 朝日新聞 2,625枚 山陰中央新聞 460枚	・ 折込日： 令和5年11月28日（火）
②各市町の広報誌等と同時期にハガキの配布による意見聴取	倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町の広報誌と同時期にハガキを全戸配布	倉吉市 16053枚 三朝町 2500枚 湯梨浜町 5684枚 北栄町 5138枚	各市町12月広報誌と同送
③変更原案の縦覧による意見聴取	国土交通省、鳥取県、倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町の関係部署に閲覧場所を開設	・ 閲覧場所14箇所	・ 意見募集期間： 令和5年11月27日（月） ～12月26日（火）
④倉吉河川国道事務所ウェブサイトへの変更原案の掲載及びSNS投稿	事務所ウェブサイト及びSNS（X）にて変更原案を公表し、①ハガキ②電子メール③ファックスによる意見を受付	—	
⑤小中学校へのアンケート	変更原案に関するハガキ及びアンケートを配布	倉吉市 中学2年生 370枚 小学校保護者 1691枚	11月27日～ 各学校配布

## 新聞折込による意見聴取範囲



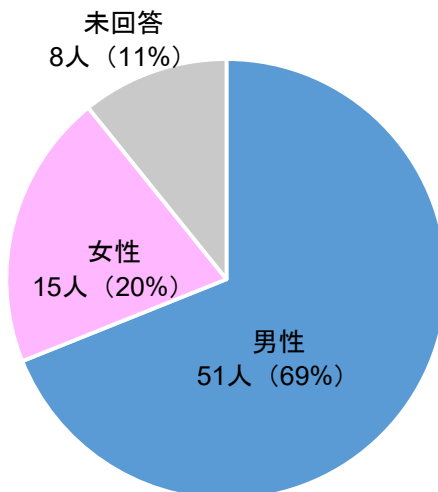
## 閲覧場所

閲覧場所	
国土交通省	中国地方整備局 情報公開室
	倉吉河川国道事務所
	天神川出張所
	羽合国道維持出張所
鳥取県	鳥取県庁
	鳥取県中部総合事務所
倉吉市	倉吉市役所 本庁舎
	倉吉市役所 第2庁舎
	倉吉市役所 関金庁舎
三朝町	三朝町役場
湯梨浜町	湯梨浜町役場
	湯梨浜町役場 東郷支所
	湯梨浜町役場 泊支所
北栄町	北栄町役場

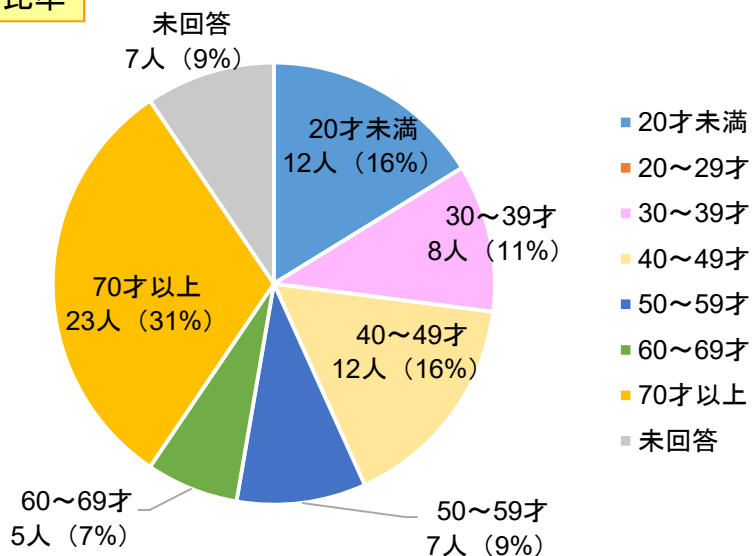
# 変更原案に対する意見返信状況

- 意見回答者数：74名
- 男女比率は、男性が全体の69%を占める（女性20%、記入なし11%）。
- 年齢比率は、70才以上の占める比率が31%と一番多く、次に20才未満と40～49才がそれぞれ16%である。
- 居住地比率は、倉吉市が77%、北栄町が7%である。

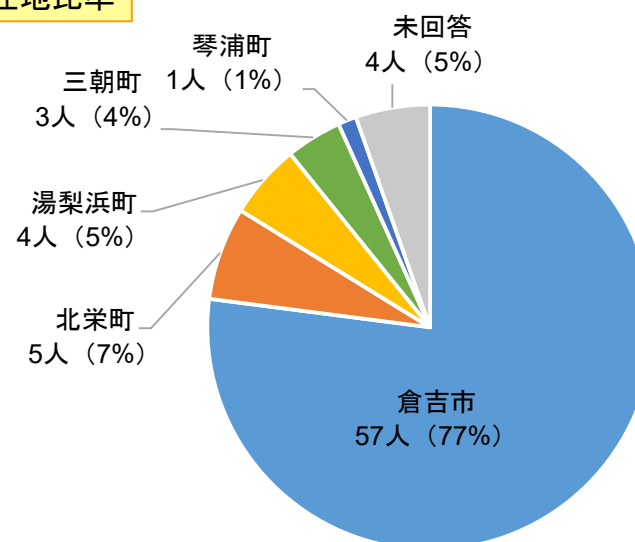
①男女比率



②年齢比率

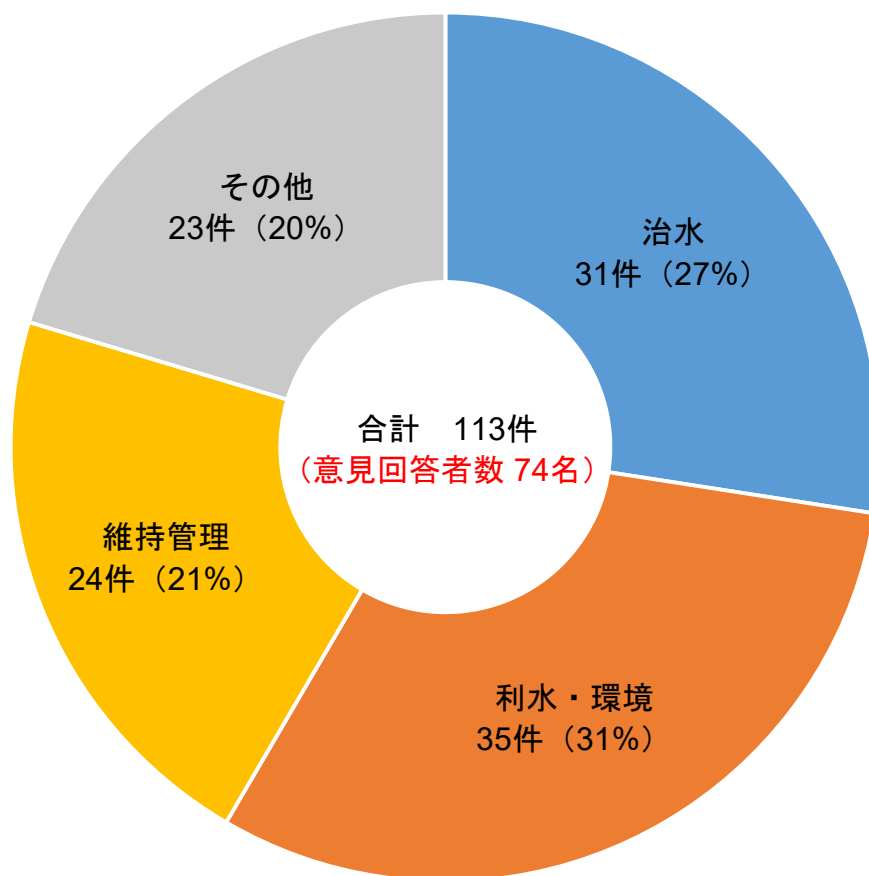


③居住地比率



# 変更原案に対する意見集約結果

- 意見を「治水」、「利水・環境」、「維持管理」、「その他」に分類整理した結果を下記に示す。
- ・ 総意見数113件のうち、「治水」が31件、「利水・環境」が35件、「維持管理」が24件、「その他」が23件である。
- ・ 治水については、治水事業の考え方、内水対策等に関する意見があった。
- ・ 利水・環境については、河川空間の利用、生物の生息・生育の保全、堰の修復等に関する意見があった。
- ・ 維持管理については、河道や河道内樹木、河口砂州の維持管理等に関する意見があった。
- ・ その他については、広報・意見聴取等に関する意見があった。



項目	意見数
治水	31件
利水・環境	35件
維持管理	24件
その他	23件
計	113件

# 変更原案に対する意見集約結果

分類		意見（公開用）	回答
治水	治水事業の考え方 -1	①整備には、時間等がかかるのはわかりますが、被害が拡大しないように早めの目標と予算を使用して、安全、安心な街にできるように進めてください。	長期的な目標である河川整備基本方針に定めた目標を達成するためには、多大な時間を要するため、段階的に整備することとし、計画規模を上回る洪水や全国各地で発生している甚大な洪水被害を鑑み、施設能力を超過する洪水が発生することを前提に、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築を一步進め、気候変動の影響や社会状況の変化等を踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で行う「流域治水」への転換を推進するとともに、上下流及び本支川の治水安全度バランスも確保しつつ段階的かつ着実に河川整備を実施してまいります。 ※（変更案）（案）P36参照
	治水事業の考え方 -2	①ゲリラ豪雨等、近年の気候を十分に分析した上で計画をしてほしい。 ②現在の地球環境においては予期せぬ災害は起こりうるという意識を持って対策を練ってほしいと思います。 ③気候変動が急激に進んでいると感じる。河川整備を一日も早く進めて欲しい。また、将来的には4℃上昇にも対応できるような河川にしてほしい。 ④高波の計画も考えてください。 ⑤遊水池や二重堤などさらなる強化を進めて欲しい。	今後、気候変動の影響による降雨量の増大や潮位の上昇等を踏まえて、長期的な目標である河川整備基本方針の見直しに向けた検討を進めていきます。 ※（変更案）（案）P84参照
	治水事業の考え方 -3	①今年の8月の大雨では、小田の水位が大変危険な状況で市街地もバックウォーターによる浸水が始まりかけていました。本川水位を下げるための掘削は十分以上をお願いします。	相対的に河川水の流れる断面積が不足している一連の区間の断面積を拡大するために河床掘削（樹木伐開を含む）を行います。また、河道の維持管理として、定期的な河川巡視や定期縦横断測量等を行い、河川の土砂堆積、河床低下等の状況を把握し、土砂堆積によって河川水が流れる断面積が不足する箇所に対しては、必要に応じて掘削等を実施します ※（変更案）（案）P44, P68, P69参照
	治水事業の考え方 -4	① ・計画水量により整備されている河川。見直し水量による河川断面が確保確保できない場合、河床掘削により対応する、ということでしたが、計画河床は決まっているのに、ちょっと分かりづらく思いました。 ・整備計画の変更により、住民が安全安心になるように感じました。	河床掘削によって、既設構造物（護岸、堰、橋梁等）に影響が生じる場合には、管理者と調整の上実施します。
	治水事業の考え方 -5	①今回の変更は目標流量を増加させたことと思いますが（小田地点で2600→3000m <sup>3</sup> /s他）、この変更がどのような降雨条件を想定しているかよくわかりませんでした。降雨強度（時間、日）や継続時間などの具体的な数値はあるのでしょうか？”伊勢湾台風時”という記述がありますが、イメージしづらいと思います。今頃気象庁は数値による雨情報を提供しており、住民も理解しやすいと思います。	降雨条件の想定については、伊勢湾台風の降雨量（285.3mm/24hr）の1.1倍を目標降雨量（313.8mm/24hr）とし、目標流量を増加させています。

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
治水事業の考え方 -6	<p>①この目標流量をクリアする工事箇所が提示されていますが、実施の優先順位付けに当たっては、断面不足の程度だけでなく、超過降雨に対する危険度合いや流域住民の被災程度をも考慮して、等の「バランス」をもって実施していただきたいと思ひます。</p> <p>②具体的な計画について p. 36 4.1.2整備の目標の中のp. 37 表4.1.1の目標水量である小鴨川方面からの水量（1800m<sup>3</sup>/s）が竹田川方面から流量（1300m<sup>3</sup>/s）より多く設定されている。令和3年、令和5年の竹田川の越水まであと2メートル位の状況はp. 82図6.1流域治水のイメージにもあるバックウォーターが起き、水かさが上昇したのではないかと推測するのは素人考えだろうか。私の考えているようなことは既に考慮済みであるかもしれないが、小鴨川、竹田川の合流地点で2方面からの流れが、お互いを邪魔をすることなく、まっすぐ天神川に流れていくよう水量・流れの方向等考慮して河川整備をしていただきたい。</p>	<p>河川整備にあたっては、上下流及び本支川の治水安全度バランスも確保しつつ段階的かつ着実に河川整備を実施し、洪水被害の防止又は軽減を図ってまいります。</p> <p>※（変更案）（案）P36参照</p>
治水  治水事業の考え方 -7	<p>①気候変動を踏まえた治水目標の変更について、今のままでいい</p> <p>②気候変動を踏まえた治水目標の変更について、とても良いと思ひます</p> <p>③気候変動を踏まえた治水目標の変更については、良いと思ひ</p> <p>④天候が変わりやすい日本。大雨が降ってきても対応できる（住民の安全が守れる）川にするのが良いと思ひました。</p> <p>⑤災害が多発しているのて、治水目標の変更は住民の安心につながると思ひます。</p> <p>⑥気候変動を踏まえた治水目標の変更について、賛成です。</p> <p>⑦あばれ川の天神川、小鴨川は、よく整備された河川と思ひます。</p> <p>⑧川は危険な場所でもあるのて、天神川の特性などを踏まえて工事をするといいと思ひます。</p> <p>⑨引き続き、堤防強化を進めて欲しい。</p> <p>⑩災害の防止については、しっかりとお願いしたい。</p> <p>⑪最近特に洪水のニュースをよく見るのて、一番は安心できる河川の整備にしてほしいと思ひます。</p> <p>⑫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この度の天神川水系河川整備計画については、同意します。ぜひ早急に進めてほしい。</li> <li>・近年の異常気象による豪雨は今までに経験した以上にすごい雨で水路からあふれることが多くなり、命や財産を守ることが大切である。</li> <li>・竹田橋から上流の河道整備もお願いします。</li> </ul>	<p>今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、河川整備を進めてまいります。</p>

**【回答の色分け】**

黒字:ご意見に対する説明

赤字:ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの



# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
治水事業の考え方 -7	<p>⑬全体を通して 古来より治水事業は、国民のために行う最も重要な事業である。山梨県に今も残る信玄堤はその最たる例である。治水事業に予算を使い、洪水を防ぐ必要がある。堤防が決壊しなくても一旦大規模な越水が起きれば、家屋の流出、床上浸水も発生する。復旧には多大な時間・労力・資金が必要となることは想像に難くない。もしそうならば倉吉から転居することが最も時間・労力・資金の節約になるかもしれない。倉吉の将来のためにも治水事業には全力で取り組んでいただくことを切に願います。</p>	<p>今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、河川整備を進めてまいります。</p>
治水事業の考え方 -8	<p>①全てを網羅するのは無理だと思います。生態系を考えるのか、人の安全を考えるのか、どちらかを優先した目標にすることが一番大事で早く進められると思います。両方より安全で動いてください。</p> <p>②美しい言葉で無理な整備をするのではなく、人のために命のために進める形で記載するべきです。目標は高くですが、安心して暮らせる整備をまずは対応してください。</p>	<p>河川法に基づき、治水か環境か、どちらを優先するという考えでなく、治水・利水・環境それぞれ最大限の努力をし、総合的な河川整備を進めてまいります。</p>
治水  内水対策-1	<p>①内水対策にも力を入れてほしい。</p> <p>②整備計画（変更）をざっと目を通しました。見落としていたかもしれませんが、9月の集中豪雨の時、テレビ報道等を見ながら天神川と小鴨川の合流点の水位が避難水位を越して、住民に避難を呼び掛けていました。そこで、配水ポンプを設置して水難を防ぐよう対処して欲しいと思ったのです。和田地区が可動している様子も見ました。緊急時の対策として明記されているのでしょうか？被害の発生を防ぐ方法として要望致します。</p> <p>③天神川水系大規模氾濫時の減災対策協議会により氾濫域での防災、減災対策を進めておられるところではありますが、真備町での水害など近年、想定外の集中豪雨などによる浸水被害が発生しています。倉吉市街地約13,000人の命と生活を守るため、市街地の排水口であります玉川の出口にバックウォーターによる内水氾濫など浸水被害に対応した排水機場の整備など防災対策も検討し整備していただけないでしょうか。よろしくおねがいます。</p> <p>④計画全般としては良いと思いますが、今年夏に発生した大雨では、福庭東困地内で床上浸水が発生しています。天神川の北田川樋門は開放状態での浸水であり、樋門を閉める様な大雨にも対応出来るのか不安があります。浸水の発生しない運用・対策を国・県・市で連携して対応を願いたく思います。（具体的に）</p>	<p>P70 「(8)水防体制の充実・強化 1)災害の対応」に内水氾濫への対応に関して追記します。</p> <p>●変更（原案） 河川管理施設の状況や異常発生の有無を把握するため、洪水や地震等の災害発生時及び河川に異常が発生した場合又はそのおそれのある場合は、迅速かつ的確な巡視を行います。</p> <p>●変更案（案） 河川管理施設の状況や異常発生の有無を把握するため、洪水や地震等の災害発生時及び河川に異常が発生した場合又はそのおそれのある場合は、迅速かつ的確な巡視を行います。 また、洪水時には樋門、樋管、排水ポンプ場等の河川管理施設を確実に操作して、被害発生の未然防止、又は軽減に努めています。 さらに、堤防の決壊や越水、又は内水氾濫による居住地での浸水被害が発生した時には、関係機関と協力し水防活動と合わせて、排水ポンプ車等を機動的に活用し、被害の軽減に努めています。</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類		意見（公開用）	回答
治水	自然環境への影響 -1	①樹木伐採に対して森林破壊をしていると思います。	樹木伐開にあたっては、相対的に河川水の流れる断面積が不足している区間の樹木を対象としており、治水上支障のない範囲で河畔林の保全を図ります。また、治水上問題でない程度の選択伐開等の必要な保全措置を行い、伐開箇所の生物の生息・生育・繁殖環境の保全を図ります。 ※（変更案）（案）P44～49, P68, P69参照
利水・環境	河川空間の利用-1	<p>①昔は川に入って遊ぶことができたが、今はヤブ化して入りたい気持ちにならない。もう少し水辺空間に親しむことができる河川であって欲しい。</p> <p>②木で作った滑り台的な水上アスレチックを作ったら、人気が出てくると思う。</p> <p>③天神川付近は、最近県立美術館ができ、子供の遊ぶ場が少なくなっており、もっと自由に遊べる場を河川敷につくってほしい。また川の周りに植物が茂っており、近づけない。河川敷と川の境にボールが出たりしないようにガードレールなどをつくってほしい。</p> <p>④子供の遊べる所にしてほしい。 例) サッカー場、野球場 米子でしてあるように。</p> <p>⑤フットボール（サッカー、ラグビー等）のできるグラウンドに整備してほしい。中高生のケガが減ります。</p> <p>⑥サイクリングロードについて p23の19行目「河川利用」の中にサイクリングロードについての記載がありますが、p79の「河川空間の適正な利用」の中には、サイクリングロードについて触れていません。 自転車の利用促進について、鳥取県は東西の国道9号の利用を重視しているようですが、天神川・小鴨川・国府川の両岸に下流から上流までサイクリングロードが整備されると、楽しいサイクリングができますし、日常生活の通勤・通学や買い物に便利になると言えます。 P79に天神川・小鴨川・国府川の両岸に下流から上流までサイクリングロードが整備についての記載を要望します。 （参考） 自転車が歩道ではなく車道を走る原則が徹底されると、自転車と自動車の交通事故が増えることが心配されます。天神川・小鴨川・国府川の両岸にサイクリングロードが整備されれば、車道を走る自転車を減らすことにつながり、交通事故を減らすことに役立つと思います。</p>	<p>P79 「(2)河川空間の適正な利用」に現状の利用状況や将来の利用への要望に関する具体例を追記します。なお、頂いた意見は関係自治体と情報共有させていただきます。</p> <p>●変更（原案）現状の利用状況や将来の利用への要望 河川空間の保全と利用にあたっては、治水、利水及び動植物の生息・生育・繁殖環境、景観等の調和を図り、現状の利用状況や将来の利用への要望等との整合を踏まえ、河川空間の適正な利用が図られるよう環境管理基本計画において、ゾーンを定め管理を行います。河川空間の利用の要望の把握は、「川の通信簿調査」や「河川空間利用実態調査」等の実施により、利用状況を定期的に評価、分析し、利用を促進する取り組みを関係自治体等と連携を図り、実施します。</p> <p>●変更案（案） 河川空間の保全と利用にあたっては、治水、利水及び動植物の生息・生育・繁殖環境、景観等の調和を図り、<b>親水公園や散策道、サイクリングロード等</b>の現状の利用状況や将来の利用への要望等との整合を踏まえ、河川空間の適正な利用が図られるよう環境管理基本計画において、ゾーンを定め管理を行います。河川空間の利用の要望の把握は、「川の通信簿調査」や「河川空間利用実態調査」等の実施により、利用状況を定期的に評価、分析し、利用を促進する取り組みを関係自治体等と連携を図り、<del>実施</del>します。</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの



# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
利水・環境 河川空間の利用-1	<p>⑦自転車の利用愛好家です。 良く西倉吉から湯梨浜町へでかけます。（往復）その際、河原町の土手から東中横を経由してオムロンに行くところまでは快調です。そこから土手上を走って倉吉駅に行く道が整備されればサイクリングとして最適に思われます。現在サイクリングが盛んになっていますが、この線がさらに北栄の方まで通じれば幸いなことです。趣旨がお分かりかどうか心配ですが一考ください。</p> <p>⑧ ・サイクリングロードは道幅を広げて、上流、下流から来る自転車が交差出来るようにお願いします ・河川敷に公園を設備し、バーベキュー等飲食が出来るようにしていただきたい ・河川敷、グラウンドゴルフ以外のスポーツ、例えばソフトボール等が出来るようにしていただきたい</p>	<p>P79 「(2) 河川空間の適正な利用」に現状の利用状況や将来の利用への要望に関する具体例を追記します。なお、頂いた意見は関係自治体と情報共有させていただきます。</p> <p>●変更（原案）現状の利用状況や将来の利用への要望 河川空間の保全と利用に当たっては、治水、利水及び動植物の生息・生育・繁殖環境、景観等の調和を図り、現状の利用状況や将来の利用への要望等との整合を踏まえ、河川空間の適正な利用が図られるよう環境管理基本計画において、ゾーンを定め管理を行います。河川空間の利用の要望の把握は、「川の通信簿調査」や「河川空間利用実態調査」等の実施により、利用状況を定期的に評価、分析し、利用を促進する取り組みを関係自治体等と連携を図り、実施します。</p> <p>●変更案（案） 河川空間の保全と利用に当たっては、治水、利水及び動植物の生息・生育・繁殖環境、景観等の調和を図り、<b>親水公園や散策道、サイクリングロード等の</b>現状の利用状況や将来の利用への要望等との整合を踏まえ、河川空間の適正な利用が図られるよう環境管理基本計画において、ゾーンを定め管理を行います。河川空間の利用の要望の把握は、「川の通信簿調査」や「河川空間利用実態調査」等の実施により、利用状況を定期的に評価、分析し、利用を促進する取り組みを関係自治体等と連携を図り、<del>実施</del>します。</p>
河川空間の利用-2	<p>①遊びに行きたいが、どこで何が出来るのかを知らない。雪あそびなどもしたいが、駐車場なども分からない。</p> <p>②気軽に川遊びが出来る場所があるといいです。</p> <p>③新田、大塚間の西堤防遊歩道のジャリ道をアスファルト舗装して頂きたいです。</p>	<p>河川区間の利用については、利用の要望や利用状況を評価、分析し、利用を促進する取り組みを関係自治体等と連携を図ります。頂いた意見については、関係自治体と情報共有させていただきます。 ※（変更案）（案）P79参照</p>
河川空間の利用-3	<p>①水辺の楽校が近いので、毎週末は子どもと一緒に水遊びや魚取りに行っています。数年前と比べると、河川工事の影響か水の流れや水量が変わり、以前より魚が減っているのか？（浅いところになくなっただけ？）捕まえるのが難しくなりました。後、泥？が増えて水遊びがしにくくなってしまって残念です。</p> <p>②地域住民の安心・安全を第一に環境にも配慮がされていれば良いです。子どもたちが遊べる水辺の楽校が今後も維持されますようにお願いします。</p>	<p>水辺の楽校については、関係自治体等との連携を図りながら、地域住民と河川管理者が協働して維持管理活動を実施したり、子どもたちの水生生物や水質調査の場としての利用促進を図れるよう情報提供や安全性の確保に努めます。 ※（変更案）（案）P79参照</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
河川空間の利用-4	①ゴミが前よりも多くなっているように感じる。	<p>河川美化のための体制づくりとして、平成11年(1999年)から始められた「天神川流域一斉清掃」（毎年4月第2日曜日実施）等の河川美化活動を実施すると共に、それらを通じてゴミの持ち帰りやマナー向上の取り組みを行います。</p> <p>ゴミ、土砂等の不法投棄及び船舶の不法係留に対しては、地域一体となった一斉清掃の実施、河川巡視の強化や河川監視カメラの活用により状況を把握し、悪質な行為について関係機関への通報等適切な対策を講じます。</p> <p>※（変更案）（案）P80参照</p>
利水・環境	<p>自然環境-1</p> <p>①野鳥についての記載の整合性を p61の15行目に「コアジサシの集団営巣地」のことが記載されていますが、p23の6行目の「重要種等の生息環境の保全」の項目のところにはコアジサシのことが記載されていないので、整合性が取れてないように見えます。コアジサシは、鳥取県のレッドデータブックにある絶滅危惧種として保護管理計画を作成して保護している種なので、p23「<u>重要種等の生息環境の保全</u>」の項目に、<u>コアジサシについての追記を求めます。</u></p>	<p>P23 「4)重要種等の生息環境の保全」に「コアジサシの集団営巣地」に関して追記します。</p> <p>●変更（原案） また、高水敷にはコガタノゲンゴロウの越冬環境となりうるワンド・たまり等が点在しており、河川整備にあたっては、これらの環境の保全・創出に留意が必要です。</p> <p>●変更（案） また、高水敷にはコガタノゲンゴロウの越冬環境となりうるワンド・たまり等が点在するとともに、<b>河口砂州にはコアジサシの集団営巣地等が確認されており</b>、河川整備にあたっては、これらの環境の保全・創出に留意が必要です。</p>
自然環境-2	①魚類の遡上・降下環境の改善については、 <u>堰の改築のタイミングではなく、積極的に行ってほしい。</u>	<p>魚類の遡上・降下環境の改善は、堰改築以外のタイミングでも取り組んでまいります。P40 「(1)自然環境」の表現を適正化します。</p> <p>●変更（原案） 取水堰等の横断工作物については、施設管理者と調整を図りながら、堰改築等の機会に合わせて、堰の構造の工夫等によりアユやヤマメ（サクラマス）等の回遊性魚類をはじめ、年間を通した様々な生物の遡上・降下環境の改善を目指します。</p> <p>●変更案（案） 取水堰等の横断工作物については、施設管理者と調整を図りながら、<del>堰改築等の機会に合わせて</del>、堰の構造の工夫や<b>堰改築等</b>によりアユやヤマメ（サクラマス）等の回遊性魚類をはじめ、年間を通した様々な生物の遡上・降下環境の改善を目指します。</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
利水・環境	自然環境-3 ①川はきれいな場所でもあるので、動物たちの住処になるようなきれいな場所をつくったりするのが良いと思いました。	河床掘削の際は、自然環境保全の観点からワンド・たまりや干潟の改変を可能な限り避けるとともに、水際部の掘削形状の工夫によりワンド・たまりの創出を図ります。また、天神川には多様な自然環境が残り、様々な動植物が生息・生育及び繁殖していることから、これらの環境を保全し、次世代に引き継ぐため、天神川の環境の特徴を把握・分析・評価し、治水事業と河川環境の調和を図ります。 ※（変更案）（案）P46～49、P61参照
利水・環境	自然環境-4 ①天神川は、水がきれいであり、自然豊かな川である。将来にわたって維持してほしい。 ②三朝町では、保育園児による魚の放流、キュリー祭での魚つかみ等、河川でのイベントを実施しています。今後も安心してこういったイベントが実施できるようお願いしたい。 ③河川整備により、キジの活動範囲がなくなりつつあるっぽい。山と川を行き来していたみたいだが見かける回数が減ってきている気がする。三明寺、小田、神田辺りで見かけている。 ④魚が少ないです。 ⑤倉吉の川はとてもきれいで、河川の整備もあちこちでして、洪水対策をしっかりして頂いて安心できます。子どもと川に水遊びに行くことが多く、工事の影響（良い面も悪い面も）を感じることがあります。河川の氾濫が起きないように対策をして頂くのはとてもありがたい、きれいに整備されていると気持ちがいいです。上小鴨はオヤニラミやメダカが多く生息していて、オオサンショウウオもいるので、大切な自然や生き物も残していけたら嬉しいです。 ⑥天神川は生物がとても多く、良い生物環境が整っていると思っています。これからも、生き物に優しい河川づくりをよろしく願います。	天神川には多様な自然環境が残り、様々な動植物が生息・生育及び繁殖していることから、これらの環境を保全し、次世代に引き継ぐため、天神川の環境の特徴を把握・分析・評価し、治水事業と河川環境の調和を図ります。 ※（変更案）（案）P61参照
利水・環境	自然環境-5 ①基本理念を大切にすれば在来魚が住める（俎上）環境づくりに目をむけてほしい。	天神川水系を「魚ののびやすい川」とするため、堰堤の魚道整備等が提案されている鳥取県のアユ不漁対策プランとの整合を考慮し、回遊性魚類をはじめ、様々な生物の遡上や降下に与える横断工作物の影響の把握に努め、堰の管理者や関係機関と連携してそれらの移動環境の向上に取り組みます。 ※（変更案）（案）P63参照
利水・環境	自然環境-6 ①毎年、遠いシベリア方面よりコハクチョウが飛来しています。多い時は、70～80羽います。この貴重な環境を保護して頂きたい。鳥の休息場所を守って頂きたい。又、その施工が水害にも強いものに。	生態系ネットワークの形成に向けて、流域のコハクチョウの生息環境等の保全や創出を図ります。 ※（変更案）（案）P40参照

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類		意見（公開用）	回答
利水・環境	自然環境-7	○「2.3.1 自然環境」（P18～22）天神川水系では、天神川本流だけでなく、小鴨川・国府川・三徳川でも特別天然記念物オオサンショウウオの発見・目撃例が多く報告されています。よって、平成29年度調査では確認できなかったようですが、上記河川についても「オオサンショウウオの発見・目撃例が多数あり、生息が確認されている。」記載をお願いします。	「2.3.1 自然環境」の表2.3.2、表2.3.3に、オオサンショウウオは、最新の河川水辺の国勢調査では確認されていないが目撃情報がある旨の注釈を入れて、オオサンショウウオを追加します。
	自然環境-8	18ページの下段にある説明出典のレッドデータブックとっとり（動物編）について、レッドデータブックとっりの最新版を今年3月に刊行しています。可能であれば最新版を出典に使用していただくをお願いします。	「2.3.1 自然環境」について、レッドデータブックとっとり最新版（第3版）を出典とし、説明文を更新します。また、合わせて表2.3.2、表2.3.3の重要種選定に反映します。
	自然環境-9	①河川環境の整備と保全に関する目標の変更について、がんばってほしい	今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、河川環境の整備と保全に努めてまいります。
利水・環境	正常流量-1	①小田以外の地点での正常流量の設定があればよい。	正常流量については、天神川・小鴨川・国府川・三徳川の大管管理区間における必要流量や取水量等を考慮して設定したものとっております。その上で、流量の管理・監視が行いやすいこと等の理由から、小田地点を正常流量の基準地点として設定しております。
	堰の修復-1	①水利施設保全高度化事業の一端として、一言。 今、世界では気候難民事情を知り、水の大切さを感謝しています。 ・耳地区あたり～若土地区の関係者だけかなとは思われません。 ・小鴨川の関の中央部分が数年前に壊れて、水田、生活用水に多少なりとも困っていることを知っていただきたく投稿しました。 今後の生活環境にも繋がるのではないかと。よろしく申し上げます 例：今年の夏は水田も水不足となり、米粒に影響が出ました。 ②意見ではないが全般に対する強い要望 小鴨川の耳付近（生竹橋から下流50m）の堰堤が崩れて何年もなるが一向に改善されない。下流域は大変困っている。 せめて仮の堰堤をする、あるいは土嚢をしてせき止めるとかして早く流れるようにしてほしい。陳情もしてはいるが何ら進まないで何年も過つ。河川国道事務所も動いて欲しい。 田畑・農業・生活・防火用水等々、生活に支障をきたすようになっている。特に夏が心配である。早急に仮の堰止めでもして頂きたい。 切実である。一度見に来てほしい。何年もほったらかしである。	若土大口堰については、管理する土地改良区が修復するために関係機関との修復工事に関する協議を行っているところです。頂いた意見については、土地改良区へ情報提供させていただきます。

**【回答の色分け】**

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類		意見（公開用）	回答
利水・環境	堰の修復-1	<p>③&lt;現況&gt;倉吉市鴨河内（耳）地区内の小鴨川に設置されている頭首工が台風により完全に決壊して農業用水が取水できなくなっています。</p> <p>&lt;影響&gt;倉吉市鴨河内（耳、若土）地区の水路への取水が全くできなくなり、近くの山からのわずかな取水をしていますが来年の農業用水の確保は難しいと思われます。又、長年に渡り、防火水路、ホタル、小魚、シジミなどの生態形も保持されている大切な頭首工となっています。</p> <p>&lt;対応&gt;修復工事をお願いします。</p>	<p>若土大口堰については、管理する土地改良区が修復するために関係機関との修復工事に関する協議を行っているところです。頂いた意見については、土地改良区へ情報提供させていただきます。</p>
	防災-1	<p>①市民の意識啓発について</p> <p>p. 5 1.2過去の被害 表 1. 2. 1の昭和34年伊勢湾台風時の被害状況と令和3年時の被害状況を比べると、当時の算定方法と現在の算定方法の違いはあるかもしれないが、令和3年時の方が大きい。また、令和5年時の8月15日の台風では鳥取県に大雨特別警報がでており、昭和・平成の時代に比べて、洪水の危機が迫っていることを感じている。市民の意識の啓発のために伊勢湾台風と以前の写真を例に挙げているが、令和3年・令和5年時の河川等の様子を写真で掲載し、国土交通省のホームページで今にも越水しそうな堤防の様子を映像で見ることができるようにすると、河川の氾濫の起こる可能性が高まっていることを感じるができる。本来、危険でやるべきことではないが、令和3年。令和5年とも竹田川の様子を堤防に上がり確認したが、あと2メートル位で越水する恐怖を感じた。テレビでは洪水が発生してから映像が流れるが、それでは後の祭りだ。今にも越水しそうな映像を流し、近年の大雨に関するデータも示し、市民に洪水対策の必要性の理解を促してほしい。</p>	<p>住民等への情報伝達手段の強化として、水害リスクラインや川の防災情報等により水位情報やリアルタイムの映像等、洪水時の情報を水防管理者や住民にリアルタイムで提供するための情報基盤の整備を行います。また、これらの情報提供にあたっては、情報を受け取る側の立場を考慮し、情報の集約や分かりやすい見せ方等の工夫を図ります。また、防災教育についても推進してまいります。</p> <p>※（変更案）（案）P86, P87参照</p>
	水利用-1	<p>①農業用水、上水道の利用に問題が出ない様に考えて欲しい。</p> <p>②改良区や漁協との協調により、適切な水資源利用となるよう、河川管理局としての責務に期待しています。</p>	<p>天神川における適正な水利用を推進するため、広域的かつ合理的な水利用の推進を図り、現状の利水状況、動植物の保護、漁業、河川景観等を考慮した流水の正常な機能を維持するために必要な流量を下回らないよう努めます。なお、渇水等の発生時には、水利用や動植物の生息・生育・繁殖環境への被害を最小限に抑えるため、地域住民、関係機関と情報を共有し、円滑な水利用の推進を目指します。</p> <p>※（変更案）（案）P39参照</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの



# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
維持管理	<p>維持管理-1</p> <p>①河北小学校付近の散策路について、台風によって土砂が被っているので撤去してほしい。また草刈りもお願いしたい。散歩に適した園路なので。</p> <p>②こんにちは、まず小鴨川の川床がきれいになりきもちがいいものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ少し下流の鴨川町の前はとてもきれいとは言えません。少し前に整備されましたが、なんと鴨川町の前だけ手を付けずに終わりました。とても残念でした。</li> <li>最近ますます樹木が大きくなりました。</li> <li>・三朝町の竹田川上流も石がゴロゴロしてとても川とは言えません。とにかく川床をなんとかしないと台風や大雨の時に同じことの繰り返しになると思います。</li> </ul> <p>③河川敷のヨシの刈り取りを年に1回は行ってほしい。矢送川と小鴨川合流地点が洪水のとき危険とみられる！</p> <p>④天神川のあちこちに中州が出ています。洪水が起きる可能性が大きいと考えられます。砂州も含めて、取り除いてほしい。対策を取ってほしい。</p> <p>⑤川床の砂を取って水の流れを良くする</p> <p>⑥天神川竹田橋から三朝町へ向かう途中、川の中に大きな島ができています。早目にとりのぞいて戴きたく存じます。川の容量が減って洪水の大きな原因のひとつになるといつも思っています。堤防の整備も必要ですが、川の中の島や木を取り除く工事が必要だと思いますがいかがでしょうか。川らしい姿にしてほしいと思います。</p> <p>⑦現在の天神川水系、特に下流域は樹木や雑草が繁茂しており、以前の河辺とはかなり異なった様相である。そのため河川の利用、水辺での活動がしにくく、樹木等による洪水の被害も予想され、何よりも景観面で問題がある。大きな都市圏ではないという理由でこれまで長年放置されてきたのではないかという疑念さえ持たれている。堤防や河川の掘削はもちろん必要な整備ではあると思うが、まずは水辺の植物の処理が急務であると考えます。是非ご検討をお願いしたい。</p> <p>⑧「川床の砂をさらって下さい。」（洪水の第一原因です。） 中国山地は主に花崗岩で出来ていて、長い歴史の中風化した真砂土が川に流れ出て、川床にたまり底を浅くしています。舟が通っていた昔は、小鴨川も、毎年、底の真砂土を採っていました。村では今も、井手さらをしています。川岸の柳も、土流出を防ぐので切らないで下さい。</p> <p>⑨一番危険な場所は旭田町看護学校裏の小鴨川、国府川の交流場所、北条用水の堰堤南側の土を除去して下さい。 国府川の和田橋の下流域の土も除去すれば福守地区も安全です。</p>	<p>河道内の樹木については、繁茂状況を随時把握するとともに、洪水の安全な流下や河川巡視に支障とならないよう、また、良好な河川景観の維持や防犯上の観点からも、動植物の繁殖期等の生活史を考慮し、影響の小さい時期に伐開します。</p> <p>また、河道の維持管理については、定期的に河川巡視や定期縦横断測量等を行い、河川の土砂堆積、河床低下等の状況を把握し、土砂堆積によって河川水が流れる断面積が不足する箇所に対しては、必要に応じて掘削等を実施します。</p> <p>また、河口砂州については、出水時における河口上流部の水位上昇を防止するため、河口の状況に応じて一部掘削を行います。</p> <p>なお、管理計画及び実績については、毎年公開してはおりませんが、出水後、一定区間での整備実績による治水効果等公表しております。</p> <p>※（変更案）（案）P68, P69参照</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの



# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
維持管理	<p>維持管理-1</p> <p>⑩※人身事故が起こる前に！！          今や天神川流域に於ける猪、鹿の生息範囲は関金地区は固より、倉吉市内、上井地区、湯梨浜町、北栄町と広範囲に広がっています。ウォーキング、ジョギング、釣り等多くの人達がそれぞれに河川敷を楽しんでいます。しかしその楽しいはずの河川敷内で、それも数メートル先には危険な野生動物が潜んでいる事を多くの方々は想像も付かないと思います。私は釣りが好きで、毎年川に入っています。10年程前から、猪、鹿の足跡の多さには驚きと共に恐怖さえ感じます。上小鴨地内水辺の楽校周辺、長坂新町養護学校前、生徒さん達が河川水辺にて水遊び散策を楽しんでおられる姿を良く見かけます。でもその周辺の草場と言ったら想像を超えた草、草、草ヤブの河川敷、その水辺においては、猪の足跡が大小今歩いたかと思うような生々しい痕跡があります。          自然の中で安全で散歩も気軽に出来る、天神川河川敷を作って下さい。広範囲で費用も嵩む事だと思いますが、草ヤブの無い天神川河川敷の整備をお願いします。</p> <p>⑪国、県はどうにもならぬ過ちを犯してしまった。          杉や檜を植えてしまい国の70%は杉山であろう。          写真家として20才頃から山々を歩き、今では杉の木の下を歩くと20cm～30cmもはまる始末。          雨が降り続くと泥水となって川に又、海に流れ出る。          今更熊とか猪が出ると騒いでいる様だが、生き物は食べなければ生きていけない。雨が降り続けば大水となる。人間は自然に勝てない。          今やるとすれば、倉吉の水害を防ぐ為に、オムロンへ向かう橋の下から上の土砂を取り除く事だと思ふ。</p> <p>⑫今回、初めてこのような整備計画が策定されていることを知りました。          日頃の管理活動に感謝申し上げます。          上井地区では、今年の8/15災害で、天神川の水位上昇により、北田川から天神川への排水が出来なくなり、福庭東地区において床上浸水被害が発生しました。          県・市からは「可搬式ポンプによる強制排水」を行うとの回答を戴いていますが、倉吉国道河川事務所におかれましても、水位上昇を抑える対策の実施を要望します。          特に、出水期には天神川河口の堆積土砂の浚渫による排水路確保が重要だと思しますので定期的な浚渫をお願いします。          また、毎年の管理計画とその実績についても公開していただくと住民の安心感が増すと思しますので検討をお願いします。          今後とも「安全・安心なまちづくり」に協力をお願いします。</p>	<p>河道内の樹木については、繁茂状況を随時把握するとともに、洪水の安全な流下や河川巡視に支障とならないよう、また、良好な河川景観の維持や防犯上の観点からも、動植物の繁殖期等の生活史を考慮し、影響の小さい時期に伐開します。</p> <p>また、河道の維持管理については、定期的に河川巡視や定期縦横断測量等を行い、河川の土砂堆積、河床低下等の状況を把握し、土砂堆積によって河川水が流れる断面積が不足する箇所に対しては、必要に応じて掘削等を実施します。</p> <p>また、河口砂州については、出水時における河口上流部の水位上昇を防止するため、河口の状況に応じて一部掘削を行います。</p> <p>なお、管理計画及び実績については、毎年公開してはおりませんが、出水後、一定区間での整備実績による治水効果等公表しております。</p> <p>※（変更案）（案）P68, P69参照</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
維持管理-1	<p>⑬ ・天神川河口 河口最先端の辺りに砂などの堆積がきになります。増水した際その堆積した砂が、堰き止めてしまい上流が氾濫若しくは、決壊すれば長瀬、北条浜地区は危険とみます。堆積物を除去する必要があると考える。次に、小石や砂等が堆積しない対策が急がれる。</p> <p>・樹木について 中洲や整備されていない箇所が多数みえます。伐採、撤去が必要。流れを滞らせ、決壊の原因になる。地域と行政が一体となり「天神川は流れる」をキャッチフレーズに毎年少しづつ進める。</p> <p>⑭天神川を流れる川にしたいです。天神川（湯梨浜側）の河口は砂が打ち寄せまったく水が流れておりません。令和の始めごろは30m幅ぐらい流れておりましたが、現在は砂が堤防より高く打ち寄せまったく水が流れておりません。砂の撤去は計画にありますか。砂の流入防止に堤防を50mぐらい沖の方に作防したらどうでしょうか。隣の浅津川はゆっくりと流れており、うらやましいです。砂の撤去は計画にありますか。天神川河口は300mぐらいありますが北栄町側50mぐらい流れ、一部蛇行して海に流れている所もあります。河口は湖のようになり、渡り鳥の遊び場のような。8月の台風7号では被害を受け量を新しくしました。</p>	<p>河道内の樹木については、繁茂状況を随時把握するとともに、洪水の安全な流下や河川巡視に支障とならないよう、また、良好な河川景観の維持や防犯上の観点からも、動植物の繁殖期等の生活史を考慮し、影響の小さい時期に伐開します。</p> <p>また、河道の維持管理については、定期的に河川巡視や定期縦横断測量等を行い、河川の土砂堆積、河床低下等の状況を把握し、土砂堆積によって河川水が流れる断面積が不足する箇所に対しては、必要に応じて掘削等を実施します。</p> <p>また、河口砂州については、出水時における河口上流部の水位上昇を防止するため、河口の状況に応じて一部掘削を行います。</p> <p>なお、管理計画及び実績については、毎年公開しておりますが、出水後、一定区間での整備実績による治水効果等公表しております。</p> <p>※（変更案）（案）P68, P69参照</p>
維持管理-2	<p>①天神川水系計画のチラシを見てびっくりしました。河川敷の菜の花です。菜の花は、モグラが大好きであり食べてしまい空洞になるそうです。産経新聞に2度出ていました。川原等に花を植えることはとても危険なことです。教育委員等も菜の花プロジェクトを行っており2度、注意しましたが聞く耳を持ってくれません。昔からの知恵を活かして防災につとめたいものです。</p>	<p>菜の花プロジェクトは、地域と連携して花を植えることでゴミ投棄を減らし、街をきれいにすることを目的として行われています。</p> <p>ご指摘の菜の花と空洞化の関連については天神川ではこれまで確認されておりませんが、巡視や点検により異常が認められた場合には、速やかに補修を行います。</p> <p>※（変更案）（案）P31, P67参照</p>
維持管理-3	<p>①災害に備えて計画にそって維持管理をお願いしたい。 ②河川整備計画大賛成です。河川が整備されている場所を車で走る時、気持ちがはれればれます。私は前々から川周辺がきれいになればと話していました。川辺の（木）（竹林）小さな時に抜いていたら水害も少なくてすむと思います。大きくなれば人力では出来ません。当然機械が入らないと駄目税金も掛かります。川でも道路でも草がなければきれいです。頑張って整備、お願いします。</p>	<p>今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、維持管理を進めてまいります。</p>

【回答の色分け】

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
維持管理	維持管理-3 ③伊勢湾台風による大塚橋の流失は私が小学生の時に体験した恐ろしい出来事であった。みるみるうちに水量が増加し、堤防の決壊も寸前だった。 10年前にUターンして驚いたことは、川が浅くなり、森化して洪水時に大丈夫かと非常に心配している毎日である。 地球気候変動も進んでおり、速やかに河川整備計画を実行に移して欲しい。	今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、維持管理を進めてまいります。
	森林の保全-1 ①向山に大規模のサンソーラ群があります。これ以上のサン・ソーラの施工は、水害、雨の保水の為にも中止してもらいたい。 ②中山地区の老令化と山林の老令化で山にきのこはえなくなっている。山崩れのキケン増と思っています。	ご指摘に関しては、天神川水系の河川管理者の所管外ではありますが、「流域治水」の取組として、森林の整備・保全を新たに位置づけており、関係機関と連携して、治水効果を高めていきます。
	総合土砂管理-1 ①河川から海へ工砂が流れなくなった事で、海岸の砂浜が無くなっている要因の1つだと考えられるので、砂浜の維持にも配慮した工事を行って欲しい。	天神川では、上流から海岸までの総合的な土砂管理の観点から、天神川流域が持つ土砂供給能力を最大限に引き出し、海岸域への土砂供給による海岸線の維持、回復に向けた検討・対策を行うとともに、河床高や河床材料の経年変化等の土砂移動に関する継続的なモニタリング等を実施し、その結果を検証しながら順応的な土砂管理を行います。 ※（変更案）（案）P80参照
	防災-1 ①本当に地域と話をし、その意見を反映しているのか？大雨で避難を発表して、秋喜が社小学校まで避難の話があったが、本当に防災を意識しているのか疑問である。実効性のある防災の取組をしてほしい。	個別の避難場所の設定は、自治体において定めるものとなっております。国土交通省では、自治体において的確な避難体制が構築されるよう技術的な支援に努めます。 頂いたご意見は、自治体に情報提供させていただきます。 ※（変更案）（案）P87参照
	防災-2 ①Webで情報を見る時、川の映像だけでなく、どのくらいの水位なのかわかりやすくしてほしい。	住民等への情報伝達手段の強化として、水害リスクラインや川の防災情報等により水位情報やリアルタイムの映像等、洪水時の情報を水防管理者や住民にリアルタイムで提供するための情報基盤の整備を行います。また、これらの情報提供にあたっては、情報を受け取る側の立場を考慮し、情報の集約や分かりやすい見せ方等の工夫を図ります。頂いたご意見も参考として工夫を図ってまいります。 ※（変更案）（案）P87参照
	その他-1 ①洪水が起こった時だけ点検するのではなく、日頃から定期点検をして、安全を守るのはすごく良いなと思いました。	今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、維持管理を進めてまいります。
その他	質問-1 ①P38のあらゆる関係者とは？	あらゆる関係者とは、天神川流域に係る国、流域自治体（鳥取県・倉吉市・北栄町・三朝町・湯梨浜町）、企業・住民の皆様等のことを指しており、流域の多くの関係者が一体となって「流域治水」に取り組んでまいります。 ※（変更案）（案）P38、P61参照
	広報・意見聴取-1 ①英語を用いて見栄えをよくするより、若い人から老人までわかるように記載した方がよいと思う。何十ページの計画より、数ページでわかりやすい形の方が受け入れられる。	「天神川水系河川整備計画」の概要版を作成し、公表します。

**【回答の色分け】**

黒字：ご意見に対する説明

赤字：ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの

# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
広報・意見聴取-1	<p>②計画書があまりにも書きすぎで見る気になれない。アンケートを取るなら、まとめた資料でわかりやすいものを作ってほしい。それと安心して住めるように早く対応してほしい。</p> <p>③国土交通省の調査にもとづいた壮大な整備計画に敬服いたします。ただ「子どもと話しながら」とありますが、これをもとに子どもにもわかるようなリーフレットのようなものがあると一緒に話ができるように思います。正直素人には情報量が多く理解しづらかったです。</p> <p>④アンケート自体もっと簡単に。 HP開く気にならない。</p> <p>⑤もっと分かりやすく中学生用に文章をつくってほしい。中学生に興味をもってもらえるような取り組みをつくってほしい。</p>	<p>「天神川水系河川整備計画」の概要版を作成し、公表します。</p>
広報・意見聴取-2	<p>①維持管理について、天神川の状態の確認、評価の結果を地域住民に知らせて欲しい。</p>	<p>出水後、一定区間での整備実績による治水効果等公表しております。</p>
広報・意見聴取-3	<p>①近年の水害で、Web上で公開されているダムの水位状況を個人的に観察していると、下流の被害軽減に効果があったことが見てとれた。このような効果をもっと広告すべきでは。</p>	<p>国土交通省では、治水事業等の効果に関する情報をウェブサイトに掲載しており、今後とも情報提供に努めてまいります。</p>
その他 大臣管理区間外-1	<p>①伊勢湾台風時沢谷地区では県道や橋が流されその後道路改良や河川改修、小学校前の河川公園等が行われました。現在公園内の草刈を年間4回行われています。しかし公園内の河川は土砂で埋まり、土砂取り除きをお願いするとオオサンショウウオの生息地等で中州は生えるばかり。裏谷川から流れる水が大雨時には北谷川にせき止められて道路や家敷まで水が流れる事も福本堰との関係もあると思います。</p> <p>②三朝温泉付近に京都のような川床や釣り場でも作っていただけたら観光の一助になるかと思えます。</p>	<p>ご意見を頂いた区間の河川については国土交通省の管理区間外であり、頂いた意見については、管理を行っている自治体へ情報提供させていただきます。</p>
その他-1	<p>①官民、地域住民が一体となって、天神川水系を他所へ誇れる河川であり続けられる様にしたい。</p>	<p>「心のふるさととして親しまれる安心・安全な川づくりを目指すとともに、人と自然にやさしく美しい天神川水系を次世代に継承する」を基本理念として河川整備を進めてまいります。</p>
その他-2	<p>①改良区や漁協に出す補助金などの額は、工事を円滑に進めるに、しれた額であるので、支援することで、ステークホルダーの助力を得て、河川改修や管理を進めたらよいと思う。</p>	<p>国土交通省として、工事実施に当たっての補助制度はありませんが、関係機関と調整しながら河川整備を進めていきます。</p>
その他-3	<p>①カーボンニュートラルに向けた具体的な取組が聞けたら良かったと感じた</p>	<p>グリーンインフラ等、環境に配慮し河川整備を進めていきます。</p>
その他-4	<p>①鮎、鮭の放流等の活動頑張ってください。</p>	<p>国土交通省では、鮎、鮭の放流等の活動は行っておりません。頂いたご意見は、自治体に情報提供させていただきます。</p>
その他-5	<p>①子供が夏のニジマスのかみ取りイベントを楽しんでいたのが復活させてほしいです。</p>	<p>個別のイベントについては、自治体や漁協等が主催者となっております。頂いたご意見は、自治体に情報提供させていただきます。</p>

【回答の色分け】

黒字:ご意見に対する説明

赤字:ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの



# 変更原案に対する意見集約結果

分類	意見（公開用）	回答
その他-6	①川の草を果樹栽培に利用できたらうれしいです。	刈草等の利用については、倉吉河川国道事務所 河川管理課にご相談ください。
その他-7	①小鴨川について意見。 夏は22時～23時頃、冬は雪や雨の日に小鴨川から家畜の糞尿の匂いがします。 市のこまり事相談に相談しましたが、河川は担当外との事。 夏は窓を開けており迷惑しております。30分～1時間でおさまりますが原因不明です。ただ河川からだよってきます。対処お願いします。	場所が不明のため、別途倉吉河川国道事務所 河川管理課へお問い合わせください。
その他-8	① 1. いつまでも安心、安全な川づくり 2. 美しい水辺の川づくり 3. 人が集い地域に活力が出る川づくり これらのことが言われていますがどうでしょう、三朝町吉尾の別所畜産は1000頭以上の肥育牛を飼育しており、牛舎の廃液（ふん、尿）は天神川に流れているようです。中には薬品も含まれていると聞きます。地域行政もうすうす知っているときいています。貴職らの団体で声を上げて下さい。そしてきれいな天神川に	場所が不明のため、別途倉吉河川国道事務所 河川管理課へお問い合わせください。
その他-9	①「天神橋 東」の標識の描き直しをされたし。	標識の描き直しについて、関係機関に情報提供をしております。
その他-10	①万一の時に備えて堤防が切れやすくしてある場所があるのでしょうか。極秘によくそんな場所が作ってあると聞いていますが。	ご指摘のような場所はありません。
その他-11	① ・行政のなさる事を全面的に支持します ・近くの住民の健康作りの場でもあります ②天神川水系河川整備計画（変更【原案】）については、いいと思います。 ③安心・安全な川づくり、人と自然にやさしい川づくり、活力を創作する川づくりを続行して行ってほしい。	今後も「天神川水系河川整備計画」に基づき、河川整備を進めてまいります。

**【回答の色分け】**

黒字:ご意見に対する説明

赤字:ご意見を踏まえ、天神川水系河川整備計画(変更案)(案)に追記・修正したもの